

補助事業番号： 19-80

補助事業名： 平成19年度 公設工業試験研究所の設備拡充補助事業

補助事業者名： 山梨県

1. 補助事業の概要

山梨県内の製造業の技術力向上や信頼性技術に対する要望に十分に対応していくために公設工業試験研究機関である山梨県工業技術センターに、演算型ゲージブロック検査装置及びパルス性雑音耐性試験機、また、富士工業技術センターに顕微付きフーリエ変換赤外分光光度計を導入し、中小企業が抱える技術的課題の解決や製品の開発等を支援する。

2. 予想される事業実施効果

県内企業が本設備を設備利用の形で手軽に活用することで、機械電子部品の寸法を測定する企業内標準ブロックゲージの校正や、医療用電子機器などに対する雑音耐性評価試験及びプラスチック製品などの微小領域での分析が可能となり、機械電子部品の高精度化や一層の信頼性の向上に寄与し、地域の機械電子業界の活性化の一助となる。

3. 本事業により導入した設備

(1) 演算型ゲージブロック検査装置

設置場所：【山梨県工業技術センター】

各種の機械部品製造において、寸法を確認するために使用するブロックゲージに対して、正規に校正の取れた基準ブロックゲージと持ち込まれるブロックゲージの寸法を比較することにより、そのブロックゲージの寸法精度を確認することができる。

(株式会社ミットヨ GBCD-250)

(2) パルス性雑音耐性試験機

設置場所：【山梨県工業技術センター】

医療機器やその他の電子機器に対して、雷により誘導される電圧や瞬間的な停電状態となるような電気信号を与え、その信号による誤作動や破損の有無を確認することができる。

(テセック株式会社 SYSTEM2050)

(3) 顕微付フーリエ変換赤外分光光度計

設置場所：【山梨県富士工業技術センター】

固体、液体などの有機物に赤外光を照射すると固有の吸収が得られ、その赤外吸収スペクトルから、物質の分析を行う装置である。また、顕微システムを用いることにより、微小な領域での分析が可能な装置である。

(日本分光株式会社 FT/IR-6100)

4. 事業内容についての問い合わせ

団体名： 山梨県工業技術センター(ヤマナシケンコウギョウギジュツセンター)

住所： 400-0055

山梨県甲府市大津町 2094

代表者 : 所長 殿岡 日吉(トノオカ ヒヨシ)
担当部署 : (1)演算型ゲージブロック検査装置
高度技術開発部高精密加工科
(コウドギジュツカイハツブコウセイミツカコウカ)
(2)パルス性雑音耐性試験機
電子技術部電子応用科(デンシギジュツブデンシオウヨウカ)
担当者名 : (1)研究員 佐野 正明(サノ マサアキ)
(2)主任研究員 萩原 茂(ハギハラ シゲル)
電話番号 : 055-243-6111(代)
F A X : 055-243-6110
E-MAIL : www-admin@yitc.go.jp
U R L : <http://www.yitc.go.jp/>

団体名 : 山梨県富士工業技術センター
(ヤマナシケンフジコウギョウギジュツセンター)
住所 : 403-0004
山梨県富士吉田市下吉田 2095
代表者 : 所長 羽田 幸徳(ハダ ユキノリ)
担当部署 : 顕微付フーリエ変換赤外分光光度計
機械電子部(キカイデンシブ)
担当者名 : 研究員 萩原 義人(ハギハラ ヨシヒト)
電話番号 : 0555-22-2100
F A X : 0555-23-6671
E-MAIL : admin@fitc.pref.yamanashi.jp
U R L : <http://www.fitc.pref.yamanashi.jp/>